

福島第一原子力発電所の状況

平成 24 年 1 月 25 日
東京電力株式会社

< タービン建屋地下のたまり水の処理 >

高濃度の放射性物質を含むたまり水の処理設備及び貯蔵設備の状況

[処理設備]

- ・H24/1/16 12:12 第二セシウム吸着装置を起動。12:17 定常流量に到達。
- ・H24/1/17 18:42 セシウム吸着装置を起動。18:45 定常流量に到達。

[貯蔵設備]

- ・H23/6/8 ~ 汚染水・処理水を貯蔵・保管するための大型タンクを順次輸送、据付。

トレンチ立坑・各建屋地下のたまり水の移送状況

| 号機 | 排出元 移送先 | 移送状況 |
|-----|--|------------------------------|
| 2号機 | ・2号機タービン建屋 集中廃棄物処理施設[プロセス主建屋 雑固体廃棄物減容処理建屋(高温焼却炉建屋)] | ・1/24 15:36 ~ 1/25 8:53 移送実施 |
| 3号機 | ・3号機タービン建屋 集中廃棄物処理施設[プロセス主建屋 雑固体廃棄物減容処理建屋(高温焼却炉建屋)] | ・1/24 15:24 ~ 1/25 8:57 移送実施 |
| 6号機 | ・6号機タービン建屋 仮設タンク | ・1/25 移送予定なし |

| 移送先 | 移送先の水位状況 (1/25 7:00 時点) |
|---------------------------|--|
| プロセス主建屋 | 水位 : O.P.+ 3,731 mm(水位上昇累計:4,948 mm) 1/24 7:00 から 41 mm 下降 |
| 雑固体廃棄物減容処理建屋 (高温焼却炉建屋) | 水位: O.P.+ 3,145 mm(水位上昇累計:3,871 mm) 1/24 7:00 から 150 mm 上昇 |

カメラ不調によるデータ未採取のため、1/24 16:00 時点の値を掲載。

トレンチ立坑・タービン建屋・原子炉建屋の水位 (1/25 7:00 時点)

| | トレンチ立坑 | タービン建屋 | 原子炉建屋 |
|-----|---|---|---|
| 1号機 | O.P. <+ 850 mm (1/24 7:00 と同じ) | O.P.+ 2,667 mm (1/24 7:00 から 15 mm 上昇) | O.P.+ 4,311 mm (1/24 7:00 から 28 mm 下降) |
| 2号機 | O.P.+ 3,055 mm (1/24 7:00 から 38 mm 下降) | O.P.+ 3,032 mm (1/24 7:00 から 36 mm 下降) | O.P.+ 3,196 mm (1/24 7:00 から 30 mm 下降) |
| 3号機 | O.P.+ 3,065 mm (1/24 7:00 から 8 mm 下降) | O.P.+ 2,974 mm (1/24 7:00 から 46 mm 下降) | O.P.+ 3,264 mm (1/24 7:00 から 35 mm 下降) |
| 4号機 | - | O.P.+ 3,000 mm (1/24 7:00 から 8 mm 下降) | O.P.+ 3,026 mm (1/24 7:00 から 1 mm 下降) |

< 放射性物質のモニタリング >

海水核種分析結果(参考値)

| 採取場所 | 採取日 | 採取時間 | 濃度限度比(倍) | | |
|--------------------------|------|------|----------|----------|----------|
| | | | ヨウ素-131 | セシウム-134 | セシウム-137 |
| 福島第一 5,6 号機放水口北側約 30m | 1/24 | 8:40 | ND | 0.03 | 0.02 |
| 福島第一 1 ~ 4 号機放水口南側約 330m | 1/24 | 8:20 | ND | 0.03 | 0.03 |
| 福島第二 1,4 号機放水口南側約 7km | 1/24 | 8:05 | ND | 0.02 | 0.02 |

< 使用済燃料プールの冷却 > (1/25 11:00 時点)

| 号機 | 冷却方法 | 冷却状況 | プール水温度 |
|-----|----------|------|--------|
| 1号機 | 循環冷却システム | 運転中 | 18.5 |
| 2号機 | 循環冷却システム | 運転中 | 13.3 |
| 3号機 | 循環冷却システム | 運転中 | 13.1 |
| 4号機 | 循環冷却システム | 運転中 | 23 |

- 【2号機】・1/19 11:50 ~ 使用済燃料プールの塩分濃度を低減させるため、塩分除去装置の運転を開始。
 1/24 14:17 使用済燃料プール塩分除去装置において「ROユニット異常」警報が発生し、同装置が自動停止。なお、インターロックにより系統の隔離弁が全て全閉となっており、使用済燃料プール代替冷却システムは継続して運転しているため、冷却に影響はない。また、現場確認の結果、同装置における液体の漏えいはない。
 1/25 15:40 同装置を再起動し、異常が見られないことを確認。警報発生の原因についてはフィルタの詰まりが考えられるが特定には至らず、今後も継続して監視を続けることとする。
- 【3号機】・1/14 15:18 ~ 使用済燃料プールの放射性物質除去のため、放射性物質除去装置の運転を開始。

< 原子炉压力容器への注水・原子炉の状況 > (1/25 11:00 時点)

| 号機 | 注水状況 | 給水ノズル温度 | 原子炉压力容器下部温度 | 原子炉格納容器圧力 |
|-----|---|---------|-------------|--------------|
| 1号機 | 淡水注入中 (給水系:約4.3 m ³ /h, 炉心スプレイ系:約2.0 m ³ /h) | 26.6 | 26.9 | 105.8 kPaabs |
| 2号機 | 淡水注入中 (給水系:約8.1 m ³ /h, 炉心スプレイ系:約0.9 m ³ /h) | 48.0 | 49.5 | 110 kPaabs |
| 3号機 | 淡水注入中 (給水系:約8.0 m ³ /h, 炉心スプレイ系:約1.0 m ³ /h) | 45.4 | 54.1 | 101.6 kPaabs |

- 【2号機】・1/24 19:15 原子炉注水について、注水量の変動が確認されたため、炉心スプレイ系からの注水量を約 0.6m³/h から約 1.0m³/h に調整(給水系からの注水量は 8.0m³/h で継続中)。
- 【3号機】・1/25 10:52 原子炉への注水について、高台炉注水ポンプの注水配管切替に関連し、給水系からの注水量を約 7.1 m³/h から約 8.0 m³/h、炉心スプレイ系からの注水量を約 1.8 m³/h から約 1.0 m³/h に変更。
- 【4号機】【5号機】【6号機】・特に変化なし

< その他 >

- ・H23/10/7 ~ 伐採木の自然発火防止や粉塵の飛散防止を目的として、5, 6号機滞留水浄化の水を利用し、散水を継続実施中。
- ・H24/1/11 ~ 集中廃棄物処理施設のプロセス主建屋と雑固体廃棄物減容処理建屋(高温焼却炉建屋)間のトレンチにおける放射性物質を含む水溜まりの発見(H23/12/18)を受け、発電所構内のその他のトレンチ等の点検を開始。日々の点検結果については別途参考配布資料を参照

以上